

再エネコンシェルジュ認証制度検討委員会

第2回

日時：平成28年8月4日（木）15：00

会場：京都府公館 第5会議室

議事内容

- 1 再エネコンシェルジュとは（第1回協議事項の確認）
- 2 再エネコンシェルジュ制度
- 3 研修・試験の概要
- 4 ポータルサイト、普及啓発、専門家ネットワーク支援

1 再エネコンシェルジュとは（第1回協議事項の確認）

目的

個人住宅におけるエネルギー自立化の支援

※制度設立初年度（28年度）は、再エネ普及を目的とするが、翌年度以降は、省エネや地域のエネルギー自立化なども対象拡大を予定

役割

府民にエネルギー（H28年度は主に再エネ）の正しい知識を情報提供、普及啓発
設備導入した府民の声、生データの収集と公表

対象者（再エネコンシェルジュになっていただく方）

「個人住宅」で再エネ導入を検討（提案）できるタイミングで府民にアプローチできる方

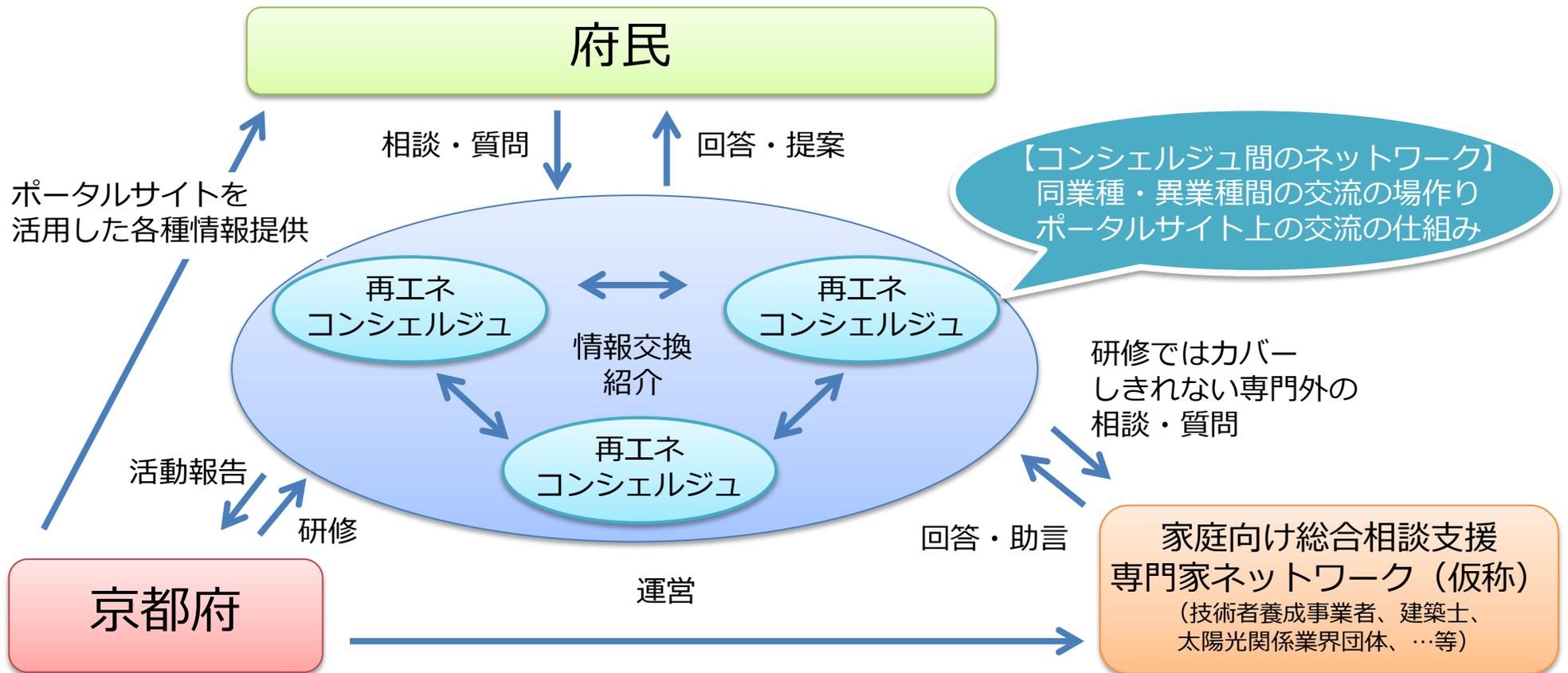
- ◆住宅の新築・増改築・リフォーム等 ▶ 建築士、工務店、ハウスメーカーなど
- ◆住宅の設備設置・更新等 ▶ 家電店、再エネ設備販売、電気・ガス機器販売

府内事業者育成の観点から府内の事業所で勤務する方を対象
（特定団体に所属すること等は条件とせずに広く対象者とする）

1 再エネコンシェルジュとは（第1回協議事項の確認）

体制

- ★再エネコンシェルジュ間のネットワーク化による情報交換を実施
- ★再エネコンシェルジュが有する専門的な経験と知識に加え、専門分野以外の多様なエネルギー分野にも対応可能とする専門家支援体制を構築
- ★府は再エネコンシェルジュ個人の活動報告で収集した情報をポータルサイトを用いて広く情報提供



1 再エネコンシェルジュとは（第1回協議事項の確認）

再生可能エネルギーの導入促進プランでの再エネコンシェルジュの位置づけ

◆アクションプランにおける目標

2020年度に府内の総電力需要の12%を地域独自の再エネでまかなう

施策の対象者		
	H28	H29以降
	家庭	地域
再エネ推進施策	再エネを創る 太陽光 太陽熱 バイオマス ...etc	地域での共同設置等
	再エネを貯める 蓄電池	
	再エネを賢く使う EMS 省エネ	

2 再エネコンシェルジュ制度

再エネコンシェルジュになるには

<手続きフロー>

- ①研修を受講（講義終了時に確認試験を実施） ⇒ ②受講証明書を個人に交付
→再エネコンシェルジュ

論点

再エネコンシェルジュになる
ステップとして適切か

事業所の登録制度

▼府民が再エネについて相談する場合や提案を受ける場合

一般的には、事業所（法人）として対応（個人として対応することは皆無）



府が再エネコンシェルジュのいる事業所を登録し、周知・広報を行うことが必要
（ポータルサイトで再エネコンシェルジュのいるお店としてPR）

<登録基準>

- ・再エネコンシェルジュが在籍している事業所であること
- ・京都府内に所在すること
- ・法令に違反していないこと

論点

再エネコンシェルジュになるメリット
として事業所登録制度は適切か

2 再エネコンシェルジュ制度

活動範囲

再エネ設備等の導入、維持管理及び廃棄について、府民に対して、適切な情報提供を行う

相談対応

総合提案

設備提案

<具体例>

- 府民から自宅に設置可能な再エネ設備について相談を受ける
- 府民に対して、自宅に設置可能な再エネ設備を提案する
- 府民から要望のあった再エネ設備（例：太陽光発電）について、自宅に設置可能な仕様（能力、サイズ）を提案した



3-1 研修内容

1. 再エネコンシェルジュとして必要な知識・スキル

- ・なぜ再エネの普及促進が必要なのか？ その理論的背景を理解している
(地球温暖化、エネルギー消費の現状、化石燃料の枯渇、分散型エネルギーの必要性、など)
- ・再生可能エネルギーに関する正しい知識と、現場に合わせた提案力
- ・再生可能エネルギーに関わる助成制度に関する知識、法律／条例に関する知識

2. 研修科目

	科目	内容
①	環境・エネルギーの現状	・地球温暖化を取り巻く現状、再生可能エネルギーの現状 ・京都府内のエネルギー消費量、再生可能エネルギーの現状 ・京都府の地球温暖化対策、エネルギー政策(自立型再エネ導入など)
②	再エネ設備Ⅰ(太陽光発電、蓄電池)	・住宅用太陽光発電のメリット、デメリット ・住宅用太陽光発電の施工注意点、トラブル事例 ・住宅用蓄電池のメリット、デメリット、施工注意点、トラブル事例
③	再エネ設備Ⅱ(太陽光発電以外)	・太陽光発電以外の再エネ設備紹介 ・個人でも活用できる再エネ設備(太陽熱利用設備、薪、ペレットストーブなど) ・メリット、デメリット、施工注意点、トラブル事例
④	再エネ応用・普及	・設備販売時の注意点、コンプライアンス ・景観規制等の状況 ・省エネルギー対策、HEMS導入 ・エネルギー対策関連の補助金情報

3-2 研修実施計画

1. 研修受講料 : 無料 (ただしテキスト代として実費請求)
約1,500円 (印刷委託費相当)

2. 研修方法 : 座学研修 (実技研修なし)

3. 研修時間 (各科目ごと)

講義	1時間45分	} 合計 2時間
確認テスト	15分	

4. 研修開催場所

北部地区A : 丹後	} 4地域で開催
北部地区B : 中丹	
中部地区 : 京都市内、南丹	
南部地区 : 山城	



5. 研修概要

- ・科目①～④ (4科目) を1セットとして、2016年度内に20セットを開催
- ・1日の研修は2科目、計4時間まで
(1セットの研修は4科目のため、最低2日間 (計8時間) の研修)
- ・各地域での開催回数は、地域性や業界人数の分布割合によって決定

3-3 研修カレンダー

平成28年9月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

水曜日開催	金曜日開催
中部(1)-①②	
中部(1)-③④	

平成29年1月

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

水曜日開催	金曜日開催
中部(8)-①②	中部(8)-③④
中部(9)-①②	北部B(3)-①②
中部(9)-③④	北部B(3)-③④

平成28年10月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

水曜日開催	金曜日開催
中部(2)-①②	北部A(1)-①②
中部(2)-③④	北部A(1)-③④
北部B(1)-①②	中部(3)-①②
北部B(1)-③④	中部(3)-③④

平成29年2月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

水曜日開催	金曜日開催
南部(3)-①②	中部(10)-①②
南部(3)-③④	中部(10)-③④
中部(11)-①②	中部(11)-③④
中部(12)-①②	中部(12)-③④

平成28年11月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

水曜日開催	金曜日開催
中部(4)-①②	南部(1)-①②
中部(4)-③④	南部(1)-③④
北部A(2)-①②	中部(5)-①②
北部A(2)-③④	中部(5)-③④
中部(6)-①②	

平成29年3月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

平成28年12月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

水曜日開催	金曜日開催
	北部B(2)-①②
中部(6)-③④	北部B(2)-③④
南部(2)-①②	中部(7)-①②
南部(2)-③④	中部(7)-③④

○ 認証試験

 科目①および②の研修
 科目③および④の研修

		研修開催数	
	京都府北部地区A	丹後地区	2回
	京都府北部地区B	福知山、舞鶴・綾部地区	3回
	京都府中部地区	京都・亀岡地区、南丹・丹波地区	12回
	京都府南部地区	山城地区	3回

3 - 4 試験

○試験実施計画

- ・ **受験料**

 - 無料

- ・ **試験方法**

 - 選択方式

- ・ **試験会場**

 - 試験会場は研修会場と同一（研修会終了後に試験を実施）

- ・ **実施時期**

 - ・ 各会場の科目④研修終了日に試験を実施
 - ・ 研修修了者は、どの会場でも試験受験を可（試験不合格者の再受験も同じ）

- ・ **実施方法**

 - ・ 研修終了後に試験を実施
 - ・ 試験のプロセスは以下のとおり
 - （a）受験者は試験申込書を提出
 - （b）受講履歴および各研修コマの小テスト試験結果を確認し、受験可否を判断（受験資格が揃っていない場合には、受験希望者に連絡・確認）
 - （c）受験申込書にしたがって試験受験者名簿を作成
 - （d）試験実施前に受験者名簿と受験者の照合をおこなう
 - （e）試験終了後に問題用紙、解答用紙は全て回収する。
 - （f）採点をおこない、合格／不合格の結果を受験者に連絡する

4-1 ポータルサイトについて

○ポータルサイトの目的 ＜府民向け＞

- ①太陽光発電、太陽熱利用機器、木質バイオマス利用機器などの家庭用再エネ利用設備に関する基礎情報、②市町村による補助制度や規制情報等を掲載し、再エネについて自ら調べようとする人をサポートすること。
- 再エネ・コンシェルジュの認知度を高め、府民が再エネ・コンシェルジュにアクセスしやすい状況を整備すること（＝コンシェルジュ検索ページの充実）。
- F A Qを充実させ府民が直接情報を得られる状況をつくること。

＜再エネコンシェルジュ向け＞

- よく聞かれる質問とその回答例を蓄積して、再エネ・コンシェルジュの活動を情報面で支援すること。

4-1 ポータルサイトについて

主なコンテンツ

再エネ 基礎情報

再エネになじみのない人にも再エネについてわかりやすく解説。

再エネ基礎 データ

地域別の実発電量等、京都ならではの生データを収集して掲載。

コンシェル ジュの検索・ 紹介

制度をわかりやすく説明。身近なコンシェルジュを検索できる機能も。

再エネ教育 情報

再エネ工作教室等のカリキュラムや資料、ワークシート等を掲載。

補助金、 規制情報

市町村ごとの補助金情報、景観規制等の情報を整理して掲載。

コンシェルジュ 専用ページ

最新情報や支援ツール等を掲載した専用ページ。パスワード管理。

FAQ

よく聞かれる質問を整理して解答。さらに詳しく知るためのリンクも。

サイトは、スマートフォンにするとともに対応アクセシビリティに配慮する。また外部レンタルサーバを利用することで、こまめな修正やSNSとの連動を図る。

エコ診断簡易
計算ツール等

4-1 ポータルサイトについて

パソコン用サイトイメージ

再生可能エネルギー導入おたすけサイト
仕事が簡単になる
エネサポ 京都 MENU

再生エネって何? あなたの街の再生エネコンシェルジュ 再生エネデータ集 再生エネQ&A 環境教育支援 あなたの家のエネルギー消費診断

はじめまして。
再生エネコンシェルジュです！
平成28年秋、再生エネコンシェルジュ制度が始まります。再生エネのことならお任せください！

太陽光発電 太陽熱利用 薪・ペレットストーブ

トップ

あなたの街のコンシェルジュ
ここには簡単な説明文が入ります。あいうえおかきくけこさしすせそたちつと。
コンシェルジュ紹介

京都府舞鶴市
京都府福知山市
ここにコンシェルジュのメッセージがはります。
詳細を見る

京都府
再生エネデータ集
ここには簡単な説明文が入ります。あいうえおかきくけこさしすせそたちつと。
再生エネ支援情報
●ここに再生エネ支援情報が入ります。(2016年00月00日掲載)
●ここに再生エネ支援情報が入ります。(2016年00月00日掲載)
●ここに再生エネ支援情報が入ります。(2016年00月00日掲載)
今日の再生エネデータ
●今日の太陽光発電量
京都府京都市
京都府庁 28.23 kWh
●今日の日射量
京都府福知山市 89 w/m²
薪・ペレット薪売店紹介
京都府京田辺市

知りたい情報いっぱい！
再生エネQ&A
ここには簡単な説明文が入ります。あいうえおかきくけこさしすせそたちつと。
太陽光発電量Q&A
Q 北部地域は、南部地域に比べて著しく不利じゃないの？
A 京丹後市などの京都府北部地域は、冬場にははれる日が少なく、「太陽光発電」…
詳細を見る
太陽熱利用Q&A
Q 太陽熱温水浴はいくら？
効果はどれくらい？
A 一般社団法人ソーラーシステム連携協会が参考値として試算しているので紹介します…
詳細を見る
薪・ペレットストーブQ&A
Q メンテナンスは大変じゃない

スマホ用サイトイメージ

再生可能エネルギー導入おたすけサイト
仕事が簡単になる
エネサポ 京都 MENU

はじめまして。
再生エネコンシェルジュです！
平成28年秋、再生エネコンシェルジュ制度が始まります。再生エネのことならお任せください！

太陽光発電 太陽熱利用 薪・ペレットストーブ

お知らせ

ここには簡単な説明文が入ります。あいうえおかきくけこさしすせそたちつと。

- ここにエネサポ京都からのお知らせが入ります。(2016年00月00日掲載)
- ここにエネサポ京都からのお知らせが入ります。(2016年00月00日掲載)
- ここにエネサポ京都からのお知らせが入ります。(2016年00月00日掲載)

あなたの街のコンシェルジュ

ここには簡単な説明文が入ります。あいうえおかきくけこさしすせそたちつと。
コンシェルジュ紹介

京都府舞鶴市
京都府福知山市
ここにコンシェルジュのメッセージがはります。
詳細を見る

4-2 イベント等での普及啓発について

親子再エネ工作教室の実施

市町村や温暖化防止活動推進員らと連携し、夏休みを中心に、親子向け再エネ工作教室を実施。

体験学習を通して、将来の再エネ普及の担い手となる子どもの教育を行うとともに、一緒に参加する保護者にも情報を伝えて再エネ導入検討の契機とする。



イメージ写真:けいはんなエネルギー教室

4-2 イベント等での普及啓発について

商業施設や住宅展示場での啓発・相談

再エネコンシェルジュ制度が本格稼働する秋以降を中心に、多くの人が集まる商業施設や住宅展示場にブースを5回程度出展して、住宅用再生可能エネルギーに関する情報クイズなどを交えて紹介する及び再エネコンシェルジュに関する情報を展示し、あわせて府民からの相談にも対応する。

要請に応じ、市町村や地域協議会等、NPO等の学習会に講師を派遣して、再エネ及びコンシェルジュ制度について伝える。



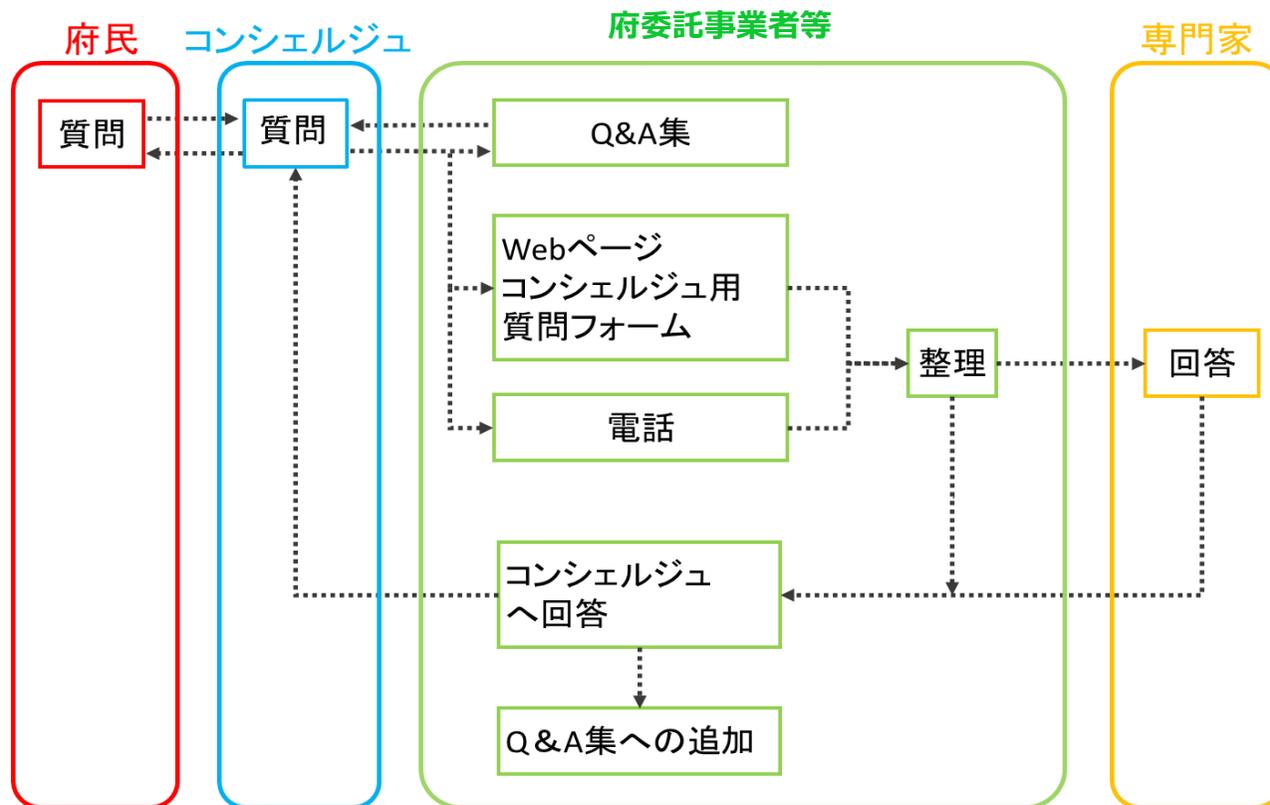
イメージ写真：
商業施設での省エネ相談所

4-3 専門家ネットワークによる支援について

業界団体、消費生活相談窓口等による専門家グループを作り、コンシェルジュからの相談に対応する。また、代表的な相談を随時FAQに加えることで全体にも周知する。

論点

専門家ネットワークにどのような団体にメンバーになっていただくとよいか



4-3 専門家ネットワークによる支援について

想定される質問の例

【コンシェルジュ＝建築士より】
PVのメーカーごとの保証体制を教えてくださいほしい。

【コンシェルジュ＝工務店より】
お施主さんの家(既存住宅)の床暖房にソーラーシステムを接続できるかを知りたい。

【コンシェルジュ＝電気店より】
お客さんから国産の薪ストーブを設置したいと相談があったが詳しくないので紹介してほしい。

対応方法案

【太陽光発電協会に依頼】
資料(あるいは掲載しているURL)を紹介してもらって提供。

【ソーラーシステム振興協会に依頼】
床暖房の形式等の情報をもとに、どのタイプであれば接続可能かを紹介してもらって回答。対応できる当該地域の業者も併せて紹介。

【バイオマス活用アドバイザーに依頼】
該当する製品・メーカーを紹介してもらうとともに、施工できる人を紹介してもらって情報提供。

再エネ・コンシェルジュ自身の専門ではない再エネ分野について、
ネットワークの力で対応 → ◎

4-3 専門家ネットワークによる支援について

想定される質問の例

お客さんとの契約内容で相談したい
ことがあり、弁護士に相談したい。

太陽光発電による売電の収益等の
扱いに関して、税理士に相談したい。

対応方法案

【コンシェルジュ制度の専門家相談に適さない】
日常お付き合いのある弁護士に相談してもら
う。あるいは法律相談センターを紹介する。

【コンシェルジュ制度の専門家相談に適さない】
日常お付き合いのある税理士に相談してもら
う。あるいは京都税理士協会を紹介して、近く
の税理士を紹介してもらう。

※ただし、よくある質問に関しては、一定程度を取りまとめてポータルサイトのQ&Aにアップする。(Ex.確定申告の際に、自宅の売電収入はどう扱ったらよいのか)

→ 具体的な相談窓口を紹介

4-4 苦情対応等について

トラブル対応

